

どのようなご相談でも
各事務所までお気軽にどうぞ

青森事務所

青森県青森市安方1-3-5
小田島ビル3階

☎ **0120-102-143**
月～第2・4土曜日(祝祭日除く)
9:00～17:00



八戸事務所

青森県八戸市大字八日町36
第一ビルディング4階

☎ **0120-102-084**
月～第2・4土曜日(祝祭日除く)
9:00～17:00



盛岡事務所

岩手県盛岡市南大通1-8-7
CFCビル2階

☎ **0120-101-245**
月曜日～土曜日(祝祭日除く)
9:00～17:00



北上事務所

岩手県北上市大通り1-3-1
北上開発ビル
(おでんせプラザグループ)2階

☎ **0120-101-612**
月～第2・4土曜日(祝祭日除く)
9:00～17:00



釜石事務所

岩手県釜石市中妻1-4-20
第1豊後ビル1階

☎ **0120-101-965**
月曜日～金曜日(祝祭日除く)
9:00～17:00



各事務所の駐車場についてはお問い合わせください

<http://www.cfc-ss.coop>

信用生協

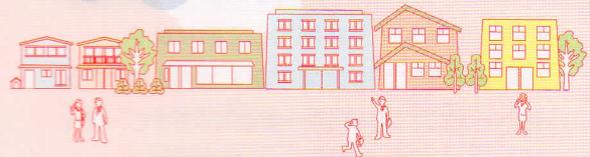
検索



ご相談実例集

解決の糸口を見つけられた
10名の方の実例です

- 借金の返済が大変
- ローンが組めない
- 生活資金が足りない
- 生活を安定させたい
- 困りごとを何とかしたい



CFC 消費者信用生活協同組合
信用生協

はじめに…

消費者信用生活協同組合（略称「信用生協」）は、消費者のお金に関わる相談と貸付を行う生協です。

お互いに支え合おうという精神のもと、相談や貸付を通じ、組合員の経済的向上を図ることを目的として、青森県と岩手県の全域において事業を行っております。

この度、「信用生協」が行っている相談・貸付事業をご紹介させて頂くため、「ご相談実例集」を作成いたしました。こちらをご覧頂くことで、お金の事でお悩みの方にご相談の際のイメージツールとしてご活用頂けると幸いです。

多重債務問題が社会問題化して以降、「信用生協」では問題の解決に向け、啓発活動や新たな貸付制度の創設に取り組んで参りました。貸金業法改正により多重債務問題は沈静化してきたように思われますが、一方で低所得や精神疾患など複合的な要因から、多重債務や生活苦に陥るケースが増加しております。

「信用生協」では世情を常に注視しながら、今後もそういった問題の解決に向けて、そして地域の皆様のくらしの支えとなれるよう、消費者目線で相談・貸付事業に取り組み続けて参ります。

組合概要

●設立

「共同互助の精神」に基づき、全国に先駆けて貸付事業を行う生協法人として岩手県知事の認可を受け、1969年9月2日に設立。

●事業内容

◆債務整理相談

多重債務の解消と生活再建に向けてのご相談。

◆生活資金相談・家計改善支援事業

生活資金や家計改善のご相談。

◆消費者救済資金貸付制度

自治体からの預託金に基づく、生活再建のための貸付制度。

- ・スイッチローン（債務整理資金）
- ・生活再建資金貸付（生活資金全般）

●事業コンセプト

主にお金のこと、家庭のこと、心の悩み、の3つの課題を抱えた方に対する解決のための支援ネットワークを構築し、貸付事業だけではない次の活動を行っています

- ・弁護士、司法書士の無料法律相談会
- ・各市町村との提携による地域相談会
- ・各専門機関との連携による「くらしとお金の合同相談会」
- ・岩手県補助金事業による自殺予防対策強化事業
- ・青森県委託による家計相談支援事業

法人名称 消費者信用生活協同組合（略称「信用生協」）

本部住所 岩手県盛岡市南大通一丁目8番7号

事業所 盛岡事務所（本部）、北上事務所、釜石事務所、八戸事務所、青森事務所

主な信用生協ローンのご案内…………… P6

債務整理の方法と種類…………… P8

債務整理相談と生活関連相談の事例

相談事例 1 …………… P10

夫婦で多重債務、返済が大変
債務の一本化（スイッチローン利用）
により解決した事例

相談事例 2 …………… P12

国保税の滞納分を払いたい
滞納税金の借換（スイッチローン利用）
により解決した事例

相談事例 3 …………… P14

**クレジットカードの支払いを
滞納し一括請求となった**
分割型任意整理で解決した事例

相談事例 4 …………… P16

**多重債務で住宅ローンの返済に
支障がでている**
民事再生法による再生手続により
解決した事例

相談事例 5 …………… P18

**借入の返済で
生活が困難になってしまった**
自己破産で債務整理した事例

相談事例 6 …………… P20

**家賃や公共料金などが
滞納となっている**
生活再建資金貸付制度を利用して
解決した事例

相談事例 7 …………… P22

**中古車の購入と
債務の整理をしたい**
生活再建資金貸付制度と
スイッチローンを併用して解決した事例

相談事例 8 …………… P24

長女の大学進学資金を借りたい
生活再建資金貸付制度を利用して
解決した事例

相談事例 9 …………… P26

**両親なき後、家計・収支管理が
できなくなってしまった**
生活困窮者自立支援相談で生活改善へ

相談事例 10 …………… P28

**無職になり今後の生活や返済に
困っている**
生活困窮者自立支援相談を経て
生活保護受給

お問い合わせ・各種相談会のご案内 …… P30

主な信用生協 ローンのご案内

スイッチローン(消費者救済資金貸付制度)

スイッチローンは、多重債務を抱え生活に困っている方の救済と生活再建のための貸付制度です。一定の条件で貸付を利用して債務をまとめ、生活改善を図ることを目的としています。

【メリット】

- ◆複数の支払いが一つになり、家計管理がしやすくなります。
- ◆家計に合った返済計画が立てられます。

ご利用規定 (2018年4月1日現在)

お申込資格	岩手県・青森県内に居住、または勤務されている20歳以上の方
貸付対象	債務を一本化することにより、現在の収入で月々のお支払いが可能な方
貸付金額	500万円以内
貸付利率	年9.10%《変動金利》
返済期間	最長10年(1回～120回)
返済方法	毎月元利均等返済(ボーナス併用返済可) 期日一括返済～1年以内
損害金	年14.6%
連帯保証人	原則として1名以上
担保	担保付債務の整理は原則不動産担保
返済例	例 200万円 60回払い (毎月返済額 41,613円)
出資金	出資のご協力をお願いいたします [当組合の事業をご利用いただくための組合加入出資額]

※貸付申込については、審査の結果ご希望に添えない場合がございます。

※事業性資金は除きます。

生活再建資金貸付制度

生活再建資金貸付制度は、様々な目的の生活費にご利用いただける貸付制度です。過去に債務整理を行ったなどの理由でどこからも借入できない方でも、一定の条件により貸付を利用することができます

【お使いみち】

- ◆教育資金
- ◆引越費用
- ◆車の購入資金
- ◆医療費
- ◆車検費用
- ◆税金
- ◆冠婚葬祭費用
- など

ご利用規定 (2018年4月1日現在)

お申込資格	岩手県・青森県内に居住、または勤務されている20歳以上の方
貸付対象	現在の収入で月々のお支払いが可能な方
貸付金額	100万円以内
貸付利率	年8.625%《変動金利》
返済期間	最長6年(1回～72回)
返済方法	毎月元利均等返済(ボーナス併用返済可) 期日一括返済～1年以内
損害金	年14.6%
連帯保証人	原則として1名以上
担保	車両所有権留保(車購入の場合)
返済例	例 100万円 60回払い (毎月返済額 20,576円)
出資金	出資のご協力をお願いいたします。 [当組合の事業をご利用いただくための組合加入出資額]

※貸付申込については、審査の結果ご希望に添えない場合がございます。

※事業性資金は除きます。

以上のローン以外にも、目的に合わせた教育ローン、オートローンなどもございます。お気軽にお問い合わせください。

債務整理の方法と種類

任意整理

裁判所を介さずに債権者との交渉により債務の額を確定し弁済方法について和解する債務整理方法です。任意整理は債務者本人がすることもできますが、裁判所を通さない「私的な」債務整理なので、債務者本人の交渉には応じてもらえないケースが多く、応じてもらえたととしても債権者有利の合意内容になってしまいがちです。任意整理をしようとする債務者の方は、弁護士や法務大臣から代理権を付与された司法書士（認定司法書士）などの専門家に依頼したほうが良いと思います。

利息制限法に基づく利息で計算し債務の額を確定しますので、法律で定められた利息を超過して取引をしていた場合は、債務の額が少なくなる場合もあります。債務の額が確定されれば、その額を一括や分割による返済方法で債権者と和解することとなります。

適正な利息で計算し債務の額を確定した結果、既に返済が完了し過払いが発生していた場合は、債権者に対し過払請求を行うこともできます。

特定調停

特定調停は、金融機関などからの借金で「支払不能に陥るおそれのある債務者等の経済的再生」のために、簡易裁判所の調停委員が間に入って、債権者と借金額や支払方法の変更について話し合う債務整理方法です。

民事再生

民事再生法による再生手続で、将来継続または反復して一定の収入を得る見込みのある者が、弁済計画を作成し、裁判所の認可を受け、「債務額の5分の1」（基準債務が3,000万円を超える場合には10分の1）、「100万円」、「清算価値（※1）」等の一定の基準となる数字のうち一番高い金額を（基準債務が3,000万円以下の場合は上限300万）原則3年で弁済する制度です。小規模個人再生手続と給与所得者等再生手続（※2）の2種類があります。

※1、清算価値：破産手続をとった場合の債権者への配当額。

※2、給与所得者等再生手続：給与から所得税などを引き更に最低限の生活費用を控除した額（可処分所得）の最低2年分以上を支払う必要があります。

自己破産

自己破産とは、債務者が自分の全財産で借金を返済することが不可能になった場合に（支払不能）、強制的に財産を金銭にかえて全債権者に公平に分配し、その後免責不許可事由（※3）がないことを条件に債務全てを免責させる裁判手続です。債務者に一定の財産があるかないかで、破産申立後の手続が同時廃止事件と管財人事件の2種類に分かれます。自己破産は、無職無収入、あるいは収入に対して債務額が大きすぎて返済不能など、他の整理方法では解決できない場合の最終手段です。

※3、免責不許可事由：①浪費、②ギャンブル、③詐欺などが借入原因の場合、破産免責は受けられない場合があります。

夫婦で多重債務、返済が大変

～ 債務の一本化(スイッチローン利用)により解決 ～

相談者のプロフィール

40代 男性 会社員 年収400万円 持家居住
《家族》妻：パート 年収150万円
子：高校2年の長男、中学2年の長女

こんなことで悩んでいます

病気になった時の医療費、生活費などのために夫婦それぞれがクレジットカードを利用しました。その結果、夫婦ともに借入の返済に追われ、生活がままならない状態となってしまっています。

相談者の希望

できれば夫婦の債務をまとめるローンを組んで返済していきたいです。

相談時の債務の状況

夫の債務

	件数	借入残高	毎月支払額
住宅ローン	1件	11,000,000円	月90,000円
クレジット	4件	2,000,000円	月60,000円

妻の債務

	件数	借入残高	毎月支払額
車ローン	1件	600,000円	月15,000円
クレジット	3件	900,000円	月40,000円

信用生協との相談経過

債務額が大きいことから、最初は法的な整理を提案されました。夫婦二人では決めかねたため親や兄弟にも相談したところ、できれば債務を一本化するスイッチローンを利用して整理をしたほうがいいのか、という結論になりました。申込にあたり、以下の2点を家族会議で決めました。

- ① 銀行に住宅ローンの支払額変更の相談をする
- ② 妻の車ローンは妻の父（保証人となっている）が援助していく

結果

住宅ローンは返済額が減り、車ローンは妻の父から返済援助を受け、その他の借入を信用生協で一本化しました。それにより家計収支が大幅に改善されました。

融資利用後の状況（夫婦の負債合計）

	件数	借入残高	毎月支払額
スイッチローン	1件	2,900,000円	月43,000円 (8年払)
住宅ローン	1件	11,000,000円	月55,000円 (返済減額)
車ローン	1件	600,000円	月15,000円 (妻の父が援助)

解決のポイント

これまでは夫婦とも目先のことしか考えられない状況でした。親・兄弟にも相談し、みんなが納得できる方法で整理できたことが一番の収穫だと思います。今は少しずつ貯蓄も行ない、先々の支出に備えて行けるよう、心がけているとのことでした。

国保税の滞納分を払いたい

～ 滞納税金の借換(スイッチローン利用)により解決 ～

相談者のプロフィール

30代 男性 会社員 年収 300 万円 借家居住
《家族》妻：パート 年収 100 万円
子：小学1年の長男

こんなことで悩んでいます

昨年から勤務先が社会保険に加入し給与天引と
なっています。しかしそれ以前の国民健康保険を納
付していなかったため、一括納付を求められていま
す。

相談者の希望

一括での納付は難しいので月々返済可能な額で
払っていきたいです。

相談時の債務の状況

	件数	借入残高	毎月支払額
国保税滞納分	1件	1,200,000円	—
車ローン	1件	400,000円	月 15,000円



信用生協との相談経過

健康保険課とも分納の相談をしましたが、求めら
れた納付期間が短く月々の納付額が大きくなります。
信用生協のスイッチローンを利用して一度清算し、
自分の給料で返済可能な額にしていくことにしたい
と思いました。

結果

毎月無理のない返済金額を設定してスイッチ
ローンを利用し、滞納していた国保税を清算する
ことができました。

融資利用後の状況

	件数	借入残高	毎月支払額
スイッチローン	1件	1,200,000円	月 25,000円 (5年払)
車ローン	1件	400,000円	月 15,000円

解決のポイント

本人の収入だけで生活をやりくりしていたこと
が国保税滞納の原因となっていました。子供の小
学校入学を機に半年前から妻がパート勤務を始め、
家計収支に余力が生まれたことが解決に繋がりました。

クレジットカードの支払いを滞納し 一括請求となった

～ 分割型任意整理で解決 ～

相談者のプロフィール

30代 女性 会社員 年収 300万円
借家居住 (一人暮らし)

こんなことで悩んでいます

日常の生活費や服などの物品購入のためクレジットカードを利用。リボ払いで返済額を低く抑え安易に利用を重ねていましたが、返済しても残高は減るどころかむしろ増えていく一方でした。残高が増えたことに伴い返済額も増え、返済不能に陥り、つい一括請求を受けてしまいました。

相談者の希望

一括では払えないので何とか分割で払っていきたいと考えています。事前にクレジット会社にも相談してみましたが分割払には応じてもらえませんでした。

相談時の債務の状況

	件数	借入残高	毎月支払額
クレジット	1件	1,000,000円	一括請求



信用生協との相談経過

家計簿を作成し収支を見直したところ、月3万円以下なら返済できそうです。

相談員から次の3つの方法を提案されました。

- ① 信用生協のスイッチローンで借換え
- ② 弁護士・司法書士に分割払い交渉をしてもらう任意整理
- ③ 裁判所を通した特定調停

いろいろと検討し、自分としては②の任意整理がよさそうと感じたので、信用生協の無料法律相談会を利用して弁護士に依頼することにしました。

結果

弁護士がクレジット会社と分割払いの交渉をおこない、月25,000円を支払っていくことで和解となりました。

任意整理で和解した後の状況

	件数	借入残高	毎月支払額
クレジット	1件	1,000,000円	月25,000円

解決のポイント

自分の財布感覚でカード利用を繰り返し、何に幾らかかっているのかを把握できていないことが、債務の増えた大きな原因でした。今回の相談を機に、お金の使い方を見直すことができました。

多重債務で住宅ローンの返済に支障がでている

～ 民事再生法による再生手続により解決 ～

相談者のプロフィール

40代 男性 会社員 年収500万円 持家居住
《家族》妻：パート 年収130万円
子：中学1年の長女と小学3年の次女

こんなことで悩んでいます

単身赴任時に同僚との付き合いのため遊興費として借入。小遣いの中で返済していこうと思っていましたが、返済資金が足りずに更に借入。このようなことを繰り返していった結果、多重債務となってしまいました。妻にはまだ借金の件を話せていません。

相談者の希望

できれば借入の事を妻に内緒にしたまま、債務の一本化をしたいと思います。

相談時の債務の状況

	件数	借入残高	毎月支払額
住宅ローン	1件	19,000,000円	月70,000円 ポ100,000円
クレジット	4件	4,000,000円	月85,000円



信用生協との相談経過

妻に内緒のまま小遣いの中から返済していくのは現実的には難しいこと、妻に状況を理解してもらうことが解決に向けての第一歩であると信用生協の相談員からアドバイスを受けたことより、まず妻に相談してみることにしました。

妻に家計状況を聞いたところ、住宅ローンの返済も大きく、他の債務を一本化しても返済していくのは厳しいと思われました。なんとか自宅は維持したいと考え、個人再生手続ができるかどうか弁護士に相談してみることにしました。

結果

信用生協の無料法律相談会で弁護士に相談し、個人再生手続を依頼しました。手続の結果、住宅ローン以外の債務が100万円まで圧縮となり、月の返済額が大幅に減少しました。自宅を維持することができ、夫婦とも精神的に安心した毎日をごじています。

再生確定後の債務の状況

	件数	借入残高	毎月支払額
住宅ローン	1件	19,000,000円	月70,000円 ポ100,000円
再生支払分	4件	1,000,000円	月28,000円 (3年払)

解決のポイント

妻に打ち明け、理解を得ることができたことが解決に繋がりました。

借入の返済で 生活が困難になってしまった

～ 自己破産で債務整理 ～

相談者のプロフィール

50代 女性 パート 年収200万円
借家居住（一人暮らし）

こんなことで悩んでいます

10年近く入退院を繰り返していた父が3年前に他界。その間の生活費や医療費などで計300万円を超える債務を抱えています。これまでは母の年金とあわせて何とかやりくりしてきましたが、母も昨年他界し、自分の収入だけでは到底やりくりできない状況となっています。

相談者の希望

返済額を下げるなどして何とか払っていきたいです。

相談時の債務の状況

	件数	借入残高	毎月支払額
消費者金融・クレジット	5件	3,500,000円	月75,000円



信用生協との相談経過

「借りたものはしっかり返したい」と思い、最初是一本化や任意整理を希望しました。しかし現在の家計収支では日々の生活を維持していくのが精一杯であり、たとえ月の返済額が今より下がったとしても返済していくのは困難な状況だということが分かりました。弁護士にも相談し、いろいろ考えた結果、自己破産の手続きを取ることにしました。弁護士費用は法テラスの立替制度を利用しました。

結果

自己破産したことで借金がなくなり、返済に追われる日々が終わりました。最初は自己破産に抵抗を持っていましたが、落ち着いた生活を取り戻せました。

ポイント

法テラスとは、国によって設立された法的トラブル解決のための総合案内所です。債務整理を弁護士や司法書士に依頼する際にかかる費用を支払うことが困難な方に対して、その費用を立替する制度も取り扱っています（民事法律扶助）。

家賃や公共料金などが滞納となっている

～ 生活再建資金貸付制度を利用して解決 ～

相談者のプロフィール

40代 男性 会社員 年収 300 万円 借家居住
《家族》妻：パート 年収 100 万円
子：中学 2 年の長女、小学 3 年の次女

こんなことで悩んでいます

1 年前に突然勤務先から解雇され、最近やっと再就職できました。切り崩した貯金と妻の収入とでこれまで生活してきましたが、貯金が底をついてしまい光熱費等の支払いが滞っています。その結果、ガスが止まってしまい生活に支障を来しています。また、家賃についても大家さんの好意により待っていただいておりますが、なるべく早く遅れを解消してほしいと言われております。

相談者の希望

滞納している分を清算して、生活を立て直したいです。

相談時の債務の状況

	残高	支払額
家賃滞納分	250,000 円	一括請求
ガス代滞納分	80,000 円	一括請求
電気代滞納分	40,000 円	一括請求
水道代滞納分	30,000 円	一括請求
携帯代滞納分	50,000 円	一括請求
自動車税滞納分	40,000 円	一括請求
学校集金滞納分	70,000 円	一括請求

信用生協との相談経過

4 年前に自己破産をしており、金融機関から借入はできない状況です。取りあえず家賃・ガス・電気代の滞納分を信用生協で借入したいと思っていましたが、他の滞納分を放っておいては本当の意味での生活再建にならないとアドバイスを受けました。再就職により今後の生活や支払いの見通しができたため、全ての滞納分を対象として生活再建資金貸付制度を申込みすることにしました。

結果

一括請求されていた分を生活再建資金貸付で清算。今後は日常の生活費を正常に払っていける状況となりました。

融資利用後の状況

	件数	借入残高	毎月支払額
生活再建資金貸付	1 件	560,000 円	月 14,000 円 (4 年払)

解決のポイント

過去に債務整理を行った場合は、金融機関から融資を断られることが一般的には多いと思われます。そのため予期せぬ事態が起こった場合、出費への対応が難しくなりがちです。日頃から貯金しておくなどの備えはもちろん大切ですが、対応できない場合はすぐに最寄りの相談機関や信用生協などに相談しましょう。

中古車の購入と債務の整理をしたい

～ 生活再建資金貸付制度と
スイッチローンを併用して解決～

相談者のプロフィール

20代 男性 会社員 年収 280万円
賃貸アパート居住
《家族》母：パート 年収 190万円

こんなことで相談したい

現在使用している車が故障がちのため、来月の車検を機に買換したいと思っていました。しかしローンが通らず困っていたところ、車の販売店の方から信用生協を紹介されました。また、クレジットカードの返済などについても相談できると聞いたので、あわせて相談したいです。

相談者の希望

車のローンを組みたい。また、クレジットカードの返済についても相談したいです。

相談時の債務の状況

	件数	借入残高	毎月支払額
クレジット	2件	1,000,000円	月 50,000円

信用生協との相談経過

クレジットカードの返済金額が大きく、それに加えて車のローンを組むと毎月の収支が厳しくなるため生活に支障が出そうだということが分かりました。相談員の方から、クレジットカードの返済負担を軽減させ、その余力で車のローンを支払う形はどうかと提案されました。弁護士に分割払い交渉をしてもらう任意整理と信用生協での一本化（スイッチローン）とで検討した結果、後者を選択し、車購入のためのローンと並行して申込することにしました。

結果

クレジット2件分をスイッチローンで一本化し、車については生活再建資金貸付を利用して購入することができました。月々の返済負担を緩和しつつ車も購入できたので、非常に満足しています。

融資利用後の状況

	件数	借入残高	毎月支払額
スイッチローン	1件	1,000,000円	月 21,000円 (5年払)
生活再建資金貸付	1件	800,000円	月 17,000円 (5年払)

解決のポイント

車のローンも無理なく返済するために、債務整理を併用して月々の収支を見直したことがポイントです。



長女の大学進学資金を借りたい

～ 生活再建資金貸付制度を利用して解決 ～

相談者のプロフィール

40代 女性 会社員 年収 220万 持家居住
 《家族》夫：会社員 年収 450万円
 子：長男（大学4年、県外）、長女（高校3年）

こんなことで悩んでいます

長女が大学に合格しましたが、入学金および前期授業料が工面できず困っています。もともと進学予定だったので準備しておけばよかったのですが、長男の学費や仕送りで精一杯の状況でした。5年前に自分は自己破産、夫は個人再生をしているため教育ローンが組めません。

相談者の希望

入学金と前期授業料を借入して納付し、無事に入学させたい。



信用生協との相談経過

長男が卒業し、就職することが決まっている状況。長男にかかっていた学費を今後は長女に振り向けることができるため、後期以降の学費についてはきちんと計画が立てられるということを相談員の方と確認。入学金と前期授業料、および入学時の準備資金として100万円を申しました。

結果

生活再建資金貸付制度を利用して学費を大学へ納め、無事に入学式を迎えることができました。

融資利用後の状況

	件数	借入残高	毎月支払額
生活再建資金貸付	1件	1,000,000円	月18,000円 (6年払)
住宅ローン	1件	8,000,000円	月60,000円

解決のポイント

教育資金については、入学する時だけでなく、卒業するまでの資金計画も非常に大切です。そのことをご夫婦でしっかりと見据えたうえで今回の融資となりました。

両親なき後、家計・収支管理が できなくなってしまった

～ 生活困窮者自立支援相談で生活改善へ ～

相談者のプロフィール

50代 男性 パート 年収200万円
借家居住（一人暮らし）

こんなことで悩んでいます

ずっと独身で両親と一緒に暮らしてきましたが、昨年両親が他界し生活が苦しくなりました。これまで両親に頼って好きなように暮らしてきたため、生活レベルを落とすことができず、借金もしてしまいました。収入に合わせた生活をしなければならぬことはわかっているものの、身体に染みついた生活スタイルを簡単には変えられる自信がありません。



相談の経過

このままだといけないと思い、自立支援相談を受けることにしました。まず、相談員の方と一緒に自分の家計の収支を見直してみたところ、食費や嗜好品の出費が非常に多く、その結果生活が厳しくなっていることが分かりました。そこを一つ一つ見直し改善していけば、自分の収入の中で生活していくことができそうな気がしてきました。

まだ相談員の方のアドバイスが必要な状況ですが、焦らず一つずつ課題を克服して収入に合った生活を送れるようにしたいと思っています。

家計改善へのステップ

1. 借金は、信用生協の無料法律相談で弁護士に任意整理を依頼し、返済可能な金額で業者と和解してもらうことができました。
2. 家計簿を自分で作成し、毎月相談員の方に見てもらうことにしました。収入にあった生活が安定して送れるようになるまではアドバイスをいただく予定です。

無職になり今後の生活や返済に 困っています

～ 生活困窮者自立支援相談を経て生活保護受給 ～

相談者のプロフィール

30代 女性 無職 借家居住（一人暮らし）

こんなことで悩んでいます

アルバイトの収入が安定せず、生活費を借入で補填してきました。次第に借入先が増えていき、債務もどんどん膨れ上がってしまいました。収入を増やすためアルバイトを掛け持ちして何とか返済を続けてきましたが、肉体的にも精神的にも限界をむかえ、体調を崩し仕事もできなくなってしまいました。これからどうしたらいいか途方に暮れています。

相談の経過

相談員の方が親身に話を聞いてくださいました。実家や兄弟とは疎遠となっており、誰にも相談できない状況だったので有り難かったです。仕事復帰してなんとか返済を続けていきたいという思いでしたが、相談しているうちに今の自分の力だけでは、借金返済どころか生活を建て直すことも難しいことに気がきました。相談員の方から、いろいろな支援制度を利用しながら、まずは自分の生活を建て直すことを優先するよう助言をいただきました。

生活再建へのステップ

1. 生活保護申請を行い、最低限の生活がおくれるよう支援を受けることとしました。
2. 弁護士に相談、自己破産申立をし債務を整理しました。
3. 自治体の女性相談窓口にも相談し、今後就労の支援を受ける予定です。

生活再建のポイント

病気で働けないなど、自分の力だけではどうにもならないことがあります。一人で悩んでいても問題は深刻化するばかりです。解決に向けて様々な支援制度がありますので、早めにご相談いただくことが解決への第一歩となります。



信用生協へご相談ください

以上、10名の事例を紹介いたしました。何かお困りのことがございましたら、一人で悩まずに、信用生協へご相談ください。家計に合った解決方法を一緒に考えましょう。

相談をご希望の方

お電話またはメールでお問い合わせください。

● お電話の場合

裏面の各事務所までお問い合わせください。

● メールの場合

ホームページのメールフォームをご利用ください。



相談は個室で行います。プライバシーは守られますので、安心して相談ができます。

お近くの市町村でも定期的に相談会を開催しております。日時・会場は、当組合の各事務所にお電話またはホームページよりご確認ください。

地域相談会開催エリア

● 青森県内

- 弘前市
- 五所川原市
- むつ市
- 十和田市

● 岩手県内

〈県北〉

- 二戸市
- 久慈市
- 八幡平市

〈沿岸〉

- 宮古市
- 大船渡市
- 陸前高田市
- 岩泉町

〈県南〉

- 花巻市
- 遠野市
- 一関市
- 一関市千厩
- 金ヶ崎町
- 奥州市水沢区
- 奥州市江刺区

無料法律相談会

信用生協では弁護士や司法書士による無料相談会も開催しております。お気軽にお問い合わせください。